

1. 学習項目

てづくりおもちゃ

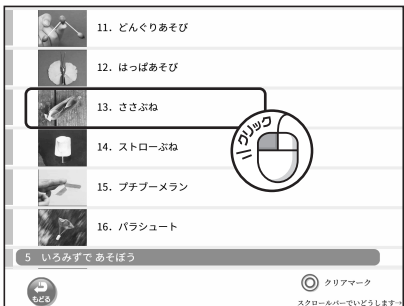
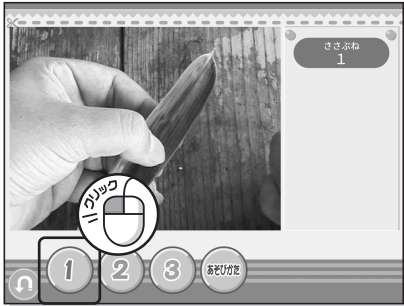
ソフト該当項目

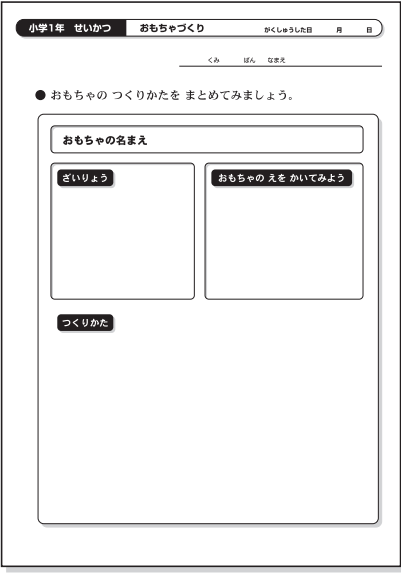
「てづくりおもちゃ」

2. 本時の目標

- ・身近にあるもの(自然物など)を利用して、簡単なおもちゃを作ることができる。
- ・おもちゃの材料・作り方などをまとめ、おもちゃ作りの活動の見通しをもつ。

3. 本時の展開

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ	次の学習時間に、自然物のある場所へ赴く場合の指導案です。 可能であれば、2時間連続授業にし、子どもたちにじっくり取り組ませるとよいでしょう。		
		「次の生活の時間には、〇〇公園へ出かけようと思っています。」 「今日はそこで作るおもちゃを決めてもらいます。1つ作りたいおもちゃを決めましょう。」 「スクロールして、てづくりおもちゃのコーナーを見てください。」	「外へ出かけるのは楽しみだね。」 「いろんなことをして遊べそうだ。」 「おもちゃを作るの?」 「楽しそうだね。」 てづくりおもちゃのコーナーを見る
考える		「まず、いろいろなおもちゃを見てみましょう。その中から、作りたいおもちゃを選んでいきます。」 「1～16のおもちゃの中から ささぶねを選んでクリックしてください。」	「いっぱいおもちゃがあるね。」 ささぶねをクリック
		「つくるぞ! ボタンをクリックしましょう。」	つくるぞ!をクリック
		「左下に数字ボタンがありますね。まず 1をクリックしましょう。」	1をクリック

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
見通しをもつ		作り方 1ページ目 「1 のつくり方が分かった人は、次に 2 をクリックしてください。」	「こうやって作るんだ。」 「まだ、どんなおもちゃができるか分からないね。」 2 をクリック
		作り方 2ページ目 「おもちゃがだんだんできてきましたね。動画を見た人は、次の数字ボタンをクリックしましょう。」	「なんとなく形がわかるようになってきたよ。」 3 をクリック
		作り方 3ページ目 「作り方を全部見ることができましたか？」 「全部見終わった人は、あそびかた ボタンをクリックしましょう。できあがったおもちゃのあそびかたが分かります。」 おもちゃによって工程の数は異なります。	「全部見たよ。」 あそびかた をクリック
考える		「他のおもちゃの作り方も見てみましょう。」 「どれを作るか、班で話し合いましょう。」 ソフトで扱っているおもちゃをそのまま作るのではなく、少しアレンジを加えたものを考えさせてもよいでしょう。	「おもしろいね。」「何を作ろう？」 「少し難しそうだけど、あやつりにんぎょうが作りたいな。」
まとめる		ワークシートを配布する 「作るおもちゃが決まったら、ワークシートに作り方などをまとめてください。」 作り方の説明を簡潔にまとめる作業は、少々困難だと思いますので、適切な支援を行ってください。	「上手におもちゃを作れるかな？」 「おもちゃの名前は『パンダ号』にしよう。」

くみ

ばん

なまえ

- おもちゃの つくりかたを まとめてみましょう。

おもちゃの名まえ

ざいりょう

おもちゃの えを かいてみよう

つくりかた

くみ

ばん

なまえ

- おもちゃの つくりかたを まとめてみましょう。

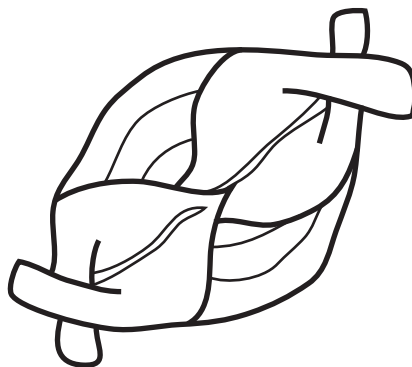
おもちゃの名まえ

ささぶね

ざいりょう

ささのはっぱ

おもちゃの えを かいてみよう



つくりかた

- ① ささのはの かたほうを まんなかまで おる。
- ② 2かしょ きりこみを いれて くみあわせる。
- ③ まんなかで すこし かなさるようにおる。
はんたいがわも おなじようにおる。